マイナンバーカードの申請をサポートします

カード用の写真撮影と申請書の記入を手伝います。希望者はマイナンバーカード交付申請書、または本人確認書類(顔写真付きのもの1点、または顔写真のないもの2点)を持参してください◇申込不要

と　き　7月27日(土)午前9時～正午　**ところ**　市役所1階ロビー

訪問申請サポート

外出が難しい人に職員が自宅などへ伺い、マイナンバーカードの申請を手伝います。

と　き　8月1日(木)以降の火～金曜日、午前10時～11時、午後2時～4時

ところ　自宅、または希望する施設

対　象　初めてマイナンバーカードを申請する人で、身体障がいや病気、けが、介護などにより外出が難しい人

申込み　7月16日(火)から電話で担当へ

担戸籍住民課☎94-4713

シリーズ 匠の技 伊勢原の職人に迫る

伊勢原市商工会の協力により、商工業に携わる職人の皆さんを紹介する連載企画です。匠の技をお持ちの皆さんの仕事に対する熱意や思いを、作業の様子とともにお届けします◇市ホームページにも掲載しています。右のQRコードからご覧ください

市ホームページ

第8回 小沼(おぬま) 慶多(けいた)さん AFURI BLUE BRAND　東富岡783-1　☎090-1111-0771

小沼 慶多さん

～ 経歴 ～

昭和62年7月生まれ(36歳)。小さいころから野球を続け、大学卒業後は高校の体育教師として10年間勤務。その後、プロ野球独立リーグに参入する県内の球団の立ち上げに、初代マネジャーとして携わる。チームが日本一になったことを機に辞め、生まれ育った伊勢原の地で仕事をするため、令和4年に藍染工房を立ち上げ、現在は藍師として活動中。

地元で誇れる地場産のものを アフリブルーの誕生

教員時代、生徒がお気に入りのジーパンを汚されて喧嘩していました。理由を聞くと、ジーパンが藍染の大切なものであったことを知り、話を聞くうちに私も興味を持つようになりました。そこから何人かの生徒と一緒に藍染体験に行ったことが出会ったきっかけです。

その後、転職して地元に貢献したいと思うようになり、何か地元で誇れるものを作れないかと考えたとき、ふと藍染体験のことを思い出しました。勉強のため生産地に行き、藍染の染料の基となる藍を栽培している人に会いましたが、伊勢原の土地や気候ではうまく生育せず難しいと言われていました。しかし研究を重ね、何とか染料を作るまでに至りました。

私が行っている泥藍(どろ)という染料の作り方は、葉を水につけ石灰を混ぜて発酵させます。1週間ほどで沈殿物が残り、それが染料のもととなります。そこから木灰を水に入れて出たあくを混ぜ合わせ、染料ができます。

藍染めをもっと身近に、カジュアルに楽しんでほしいと思い、できるだけ1人でやることでコスト削減に努めています。いずれは地域の子どもたちに定着し、「伊勢原の色は藍色」と言ってもらうことが目標です。

タデアイを育てるところからスタート

生地を染料に浸して色を付ける作業

洗うとはっきり色が現れます

模様や濃い青が映える藍染めの衣服

◇次回は「安田(やすだ) 正清(まさきよ)さん(安田弓具店)」を紹介します

10月5日(土)・6日(日)に開催

第57回伊勢原観光道灌まつりの参加者を募集

道灌まつりの参加希望者は、7月16日(火)～8月2日(金)に市ホームページ「道灌まつり」特設サイトに掲載している申込書に必要事項を記入し、FAXか電子メール、または直接市役所2階の担当へお申し込みください。

詳しくは担当にお問い合わせいただくか、右のQRコードから特設サイトをご覧ください。

特設サイト

協賛金を募集

道灌まつりは皆さまからの支援と協賛により開催しています。

ご協賛いただいた事業所などは、プログラムおよび伊勢原駅北口に設置する協賛者看板にお名前を掲載します。

同日開催　第50回伊勢原商工まつり

詳しくは商工会(☎95-3233)にお問い合わせください。

担伊勢原観光道灌まつり実行委員会☎94-4729FAX95-7613
✉doukanmatsuri@isehara-city.jp
(〒259-1188※住所欄の記入は不要、商工観光課内)

行事名など／日時・場所(予定)	参加資格・定員など
太田道灌公鷹狩り行列と北条政子日向薬師参詣行列の重臣役 歩行者天国内 10月6日(日)12:20～	武将に扮して約3kmをパレードします。高校生以上で体力に自信のある人、各行列6人(申込順)
市民参加ステージ 10月5日(土)・6日(日) おまつり広場特設ステージ、伊勢原大神宮、日産広場	市内在住・在勤・在学の人で構成する団体か個人40組程度(申込多数の場合は抽選)、参加料30分7000円(おまつり広場)、4000円(その他会場)※準備片付け時間含む。控えテントは1張を予定していますが、場所や時間帯によって使用できない場合があります。詳しくは特設サイトをご覧ください
おまつり広場出店者 10月5日(土)13:00～19:30 10月6日(日)10:00～17:30	市内在住・在勤・在学の人で構成する団体、または市内事業者。区画は10区画程度(申込多数の場合は抽選)、出店料2日間で1区画(1.5間×2間テントスペース)3万円(テント設営費、電源使用料込み※使用量に制限あり)※持ち込みテントは使用不可、食品を扱う場合は食品衛生講習会の受講と美化協力金3000円が必要
まつり囃子(はやし)パレード 10月5日(土)13:00～　歩行者天国内	まつりのオープニングパレード。市内で活動する太鼓保存会や愛好会などの団体(8月7日に説明会あり)
ISEHARA歌の祭典 10月5日(土)17:00～ 伊勢原大神宮神楽殿	年齢を問わないカラオケイベント。市内在住の人30人(申込順)※DAMにある曲のみ可、8月30日までに申し込み
ISEHARAおどりおどらナイト(観光総おどり) 10月5日(土)16:30～　歩行者天国内	市内で活動する民踊愛好会などの団体(8月7日に説明会あり)
昼間からおどろうデイ 10月6日(日)16:00～　歩行者天国内	市内で活動する民踊愛好会などの団体(8月7日に説明会あり)

会場内に模擬店などを出店する場合

所定の用紙を8月8日(木)までに実行委員会(商店会加盟者は商店会長)へ届け出てください※道路使用許可証などが必要な場合あり。食品を扱う場合は食品衛生講習会の受講と美化協力金3000円が必要。臨時営業許可が必要な場合がありますので、詳しくは特設サイトをご覧ください

伊勢原市低所得者支援給付金を支給します

物価の高騰により、令和6年度新たに住民税非課税となる世帯などを対象に給付金を支給します。

詳しくは市ホームページからご確認いただくか、コールセンター(☎0120-611-199)にお問い合わせください。

対　　象　次に該当する世帯※課税されている人の扶養親族のみで構成される世帯や令和5年度伊勢原市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金、または物価高騰対策緊急支援給付金を受給している世帯は対象外

①6月3日現在、同一の世帯全員が令和6年度新たに住民税均等割非課税となる世帯

②6月3日現在、同一の世帯全員が令和6年度新たに住民税均等割のみ課税者で構成された世帯、および住民税均等割非課税者を含めて構成される世帯

③前記①②の世帯において同一世帯に18歳以下の児童がいる子育て世帯

支 給 額　①②1世帯10万円③児童1人当たり5万円

申請方法　7月下旬以降に対象世帯に発送する書類を確認し、電子申請(マイナポータルで公金受取口座登録済みの人のみ)、または郵送(同封の返信用封筒)で担当へ※市ホームページから申請書をダウンロードし郵送(〒259-1188※住所欄の記入は不要)、または直接市民文化会館内「伊勢原市給付金窓口」に提出でも受け付け可

担福祉総務課☎94-4718